



シャーロット {パート 2 - 三角形 }

デザイン : Dedri Uys

パート1で編んだ小さなスクエアに、4つの三角形を編んで少し大きなスクエアにします。

Charlotte Part 2: Triangles

©Dedri Uys 2016. All Rights Reserved.

Japanese translation by Masako Kawahara (VJ_1 20201213)

別ファイルに編み図があります。合わせてご利用ください。

この資料で使っている写真では、編み目を見やすくするためにScheepjesのSunkissedという糸（色番04, 06, 16）を使っています。パート1で紹介している使用糸とは異なることをご了承ください。

略語（アメリカ式）

日本語版では英語の略語は使用していません。オリジナルの英文を読むときの参考にしてください。

- **Ch** – Chain 鎖編み
- **Dc** – Double crochet 長編み
- **FP** – Front post 表引き上げ編み
- **RS** – Right side 表面
- **Tr** – Treble crochet 長々編み
- **Sl st** – Slip stitch 引き抜き編み
- **St/st's** – Stitch/stitches 目
- **WS** – Wrong side 裏面
- **()** や ***** – アスタリスク（*） やかっこで囲まれた指示を指定された回数分繰り返す。

特別な編み方

- **Cluster (Dc3tog) 長編み3目一度**: 未完成の長編み（かぎ針に糸をかけ、目的の目にかぎ針を入れて糸を引き抜きます。もう一度かぎ針に糸をかけて、針にかかった2本のループを引き抜きます）を3回、最後にかぎ針にかかった3本のループを一度に引き抜きます。
- **5-tr Bobble 長々編み5目の玉編み**: 未完成の長々編み（かぎ針に糸をかけ、目的の目にかぎ針を入れて糸を引き抜きます。かぎ針に糸をかけて、針にかかった2本のループを引き抜き、さらにもう一度かぎ針に糸をかけて2本のループを引き抜きます）を5回、最後にかぎ針にかかった6本のループを一度に引き抜きます。
- **Puff Stitch パフ編み**: かぎ針に糸をかけ、目的の目にかぎ針を入れて糸を引き抜きます。このときループが中長編みの高さになるようにします。これをさらに3回繰り返します。かぎ針にかかった9本のループを一度に引き抜き、最後に鎖1目を編みます。最後の鎖1目はパフ編みの一部になります。
- **Crossed Doubles 長編み交差編み**: 次の目を飛ばして、その次の目に長編みを編み、この長編みをおおるように、飛ばした目に長編みを編みます。
- **スタンディング編み**: スタンディング編み（細編み、中長編み、長編み）は、立ち上がりの鎖編みに代わる編み方です。かぎ針に結び目を作り、そのままの状態から、通常の編み方をします。

4つの三角形は、ひとつずつ完成させていきます。同じ色の糸を使って、段ごとに表面と裏面を返して編みます（往復編み）。

往復編みの場合は、輪に編んでいく（一方向に編んでいく）場合とちがって、かぎ針を入れる目は、対象の目の先にあるループになります。これは、往復編みでは、いつも前段の裏側をみながら編むためです。ただし、19段目を編むときは、18段目の表面を見ながら編むので、対象の目の手前のループに編むこととなります。

鎖3目の頭が見つけにくいときは、マーカーを使うことをお勧めします。

4つの三角形は、すべて色Cで編みます。

19段目

表面を見ながら編みます。最初の3目にスタンディング長編み3目一度を編みます {写真 1}。(鎖2目、次の3目に対して長編み3目一度 {写真 2}) ×13回 {写真 3}。裏返す。

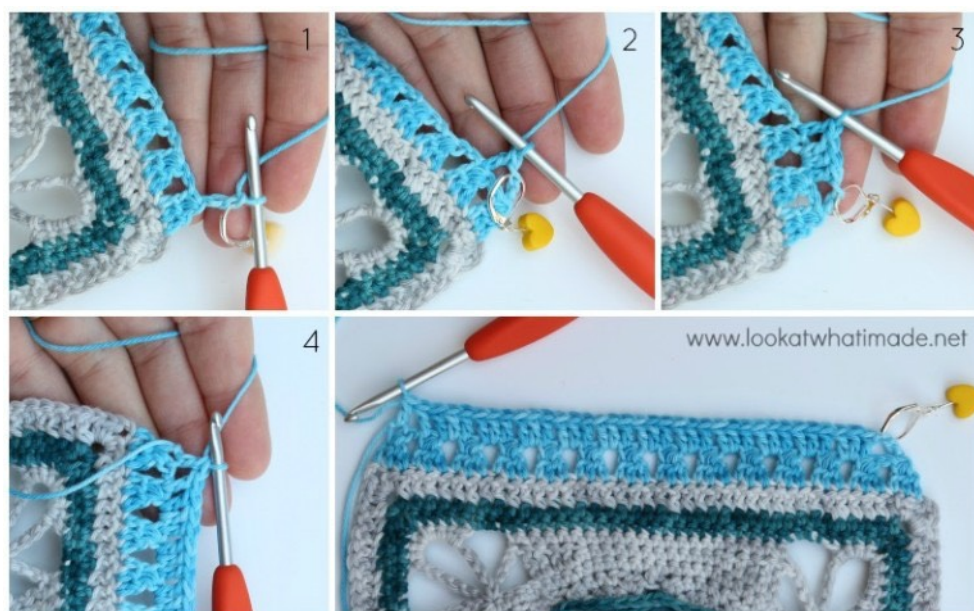
目数: 長編み3目一度 14、鎖2目のスペース 13



20段目

裏面を見ながら編みます。鎖3目(長編みとしてカウント)。最初の鎖2目のスペースは飛ばし、次の長編み3目一度に長編み {写真 2}。(次の鎖2目のスペースに長編み2目、次の長編み3目一度に長編み1目 {写真 3}) ×11回。鎖2目のスペースは飛ばし、最後の長編み3目一度に長編みを編みます {写真 4}。裏返す。

目数: 長編み36目

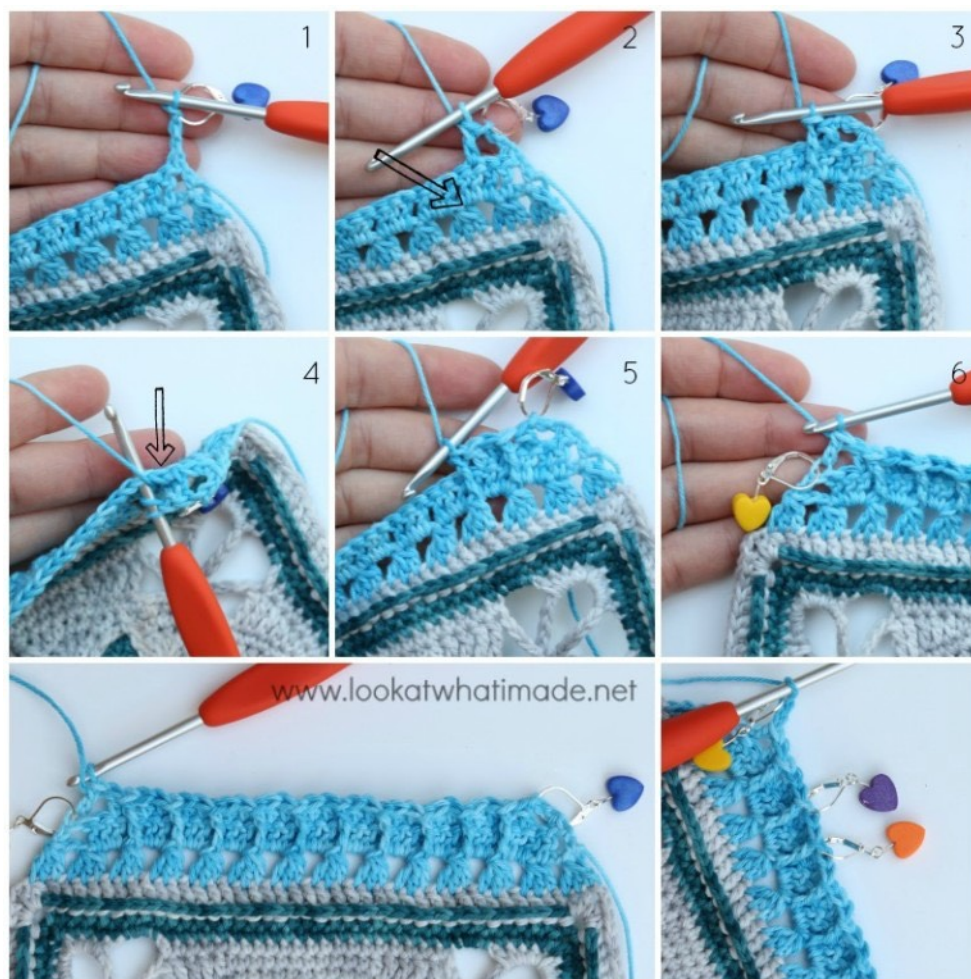


21段目

かぎ針を入れるループがわかりにくいと感じるときは、両端を除くすべての〈表引き上げ編み〉長々編みにマーカーをつけておきましょう。

表面を見ながら編みます。鎖3目（長編みとしてカウント）。次の2目を飛ばし、その次の目に長編み1目を編みます{写真 2}。19段目の3番目の長編み3目一度のまわりに〈表引き上げ編み〉長々編みを編みます{写真 2 と 3}。（20段目の次の目は飛ばし {写真 4の矢印}、次の2目に長編みを1目ずつ、19段目の次の長編み3目一度のまわりに〈表引き上げ編み〉長々編み {写真 5}）**×9** 回。ここまで編むと長編み3目一度が2つ残っています。次の目を飛ばし、その次の目に長編み、その次の2目を飛ばし、鎖3目の頭に長編みを編みます {写真 6}。**裏返す**。

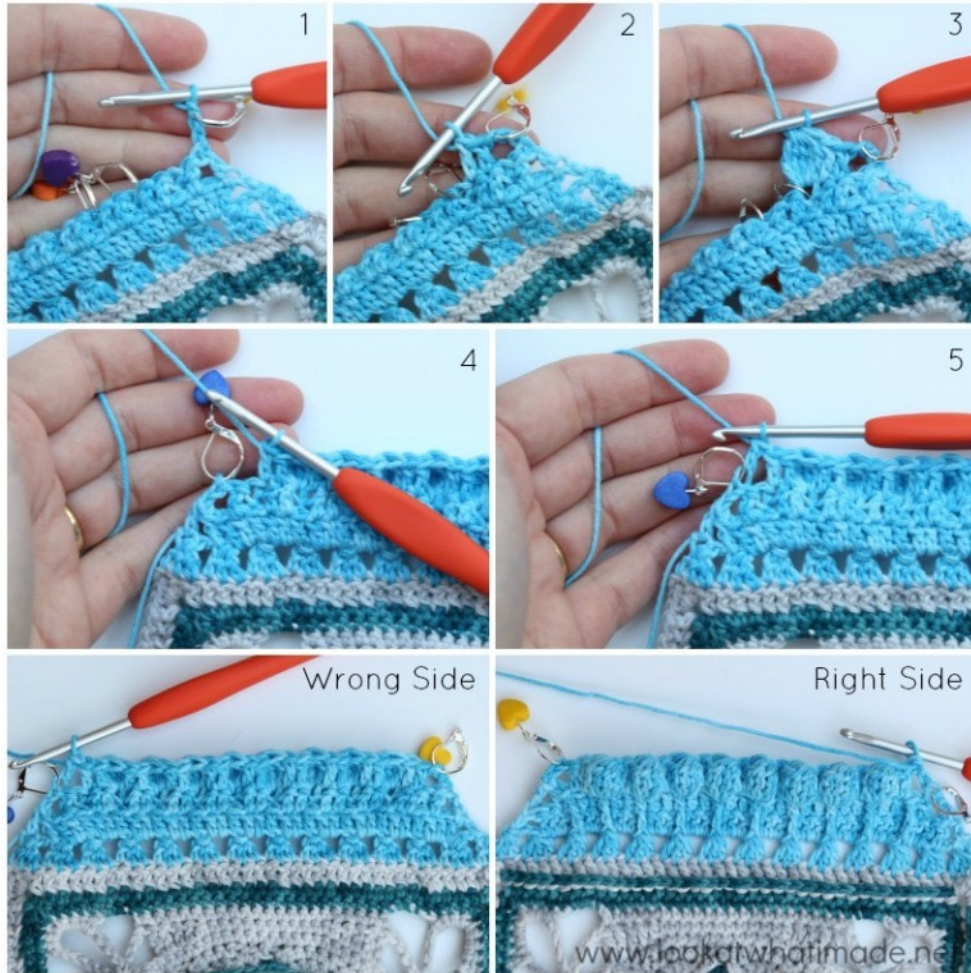
目数: 長編み**22**目（最初の鎖3目を含む）、〈表引き上げ編み〉長々編み**10** 目



22段目

裏面を見ながら編みます。鎖3目（長編みとしてカウント）。次の2目を飛ばし、その次の2目に長編みを1目ずつ編みます {写真 2}。 (次の〈表引き上げ編み〉長々編みに長々編み5目の玉編み {写真 3}、次の2目に長編みを1目ずつ) × 8回 {写真 4}。次の2目を飛ばし、鎖3目の頭に長編みを編みます {写真 5}。裏返す。

目数: 28目 {長々編み5目の玉編み 8、長編み20目 (最初の鎖3目を含む)}



23段目

表面を見ながら編みます。
鎖3目（長編みとしてカウント）。次の2目を飛ばし、その次の22目に長編みを1目ずつ編みます。最初と最後の長編みは、どちらも長々編み5目の玉編みに編みます {写真 1 と 2}。次の2目を飛ばし、鎖3目の頭に長編みを編みます {写真 3}。裏返す。

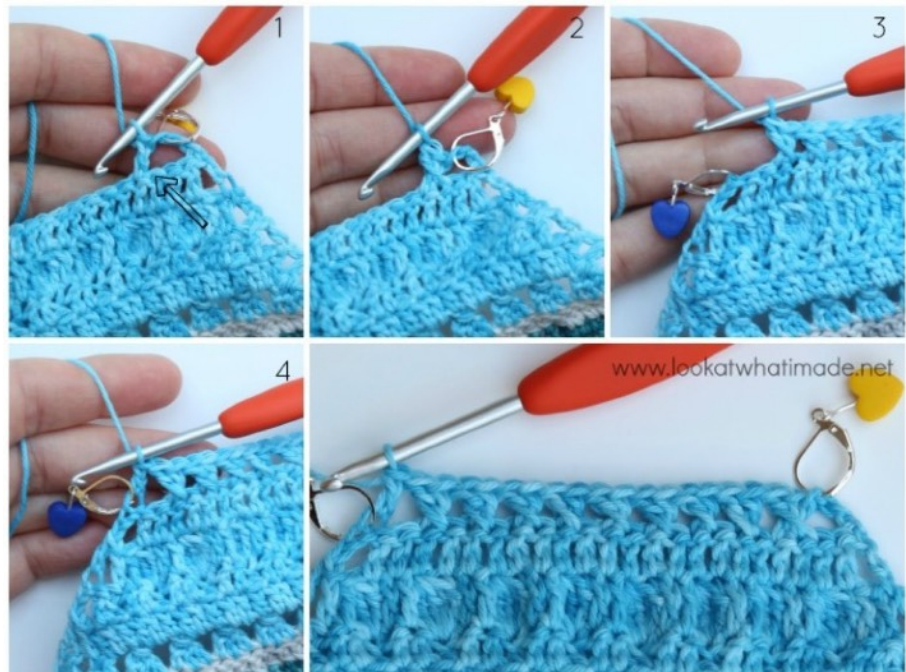
目数: 長編み24目 (最初の鎖3目を含む)



24段目

裏面を見ながら編みます。
鎖3目（長編みとしてカウント）。次の3目を飛ばし、その次の目に長編みを編みます {写真 1}。飛ばした3目の最後の目に、直前に編んだ長編みをおおうように長編み1目を編みます {写真 1 と 2}。これが最初の交差編みになります。(次の目を飛ばし、その次の目に長編み、飛ばした目に直前の長編みをおおうように長編み) × 8 回 {写真 3}。次の2目を飛ばし、鎖3目の頭に長編みを編みます {写真 4}。裏返す。

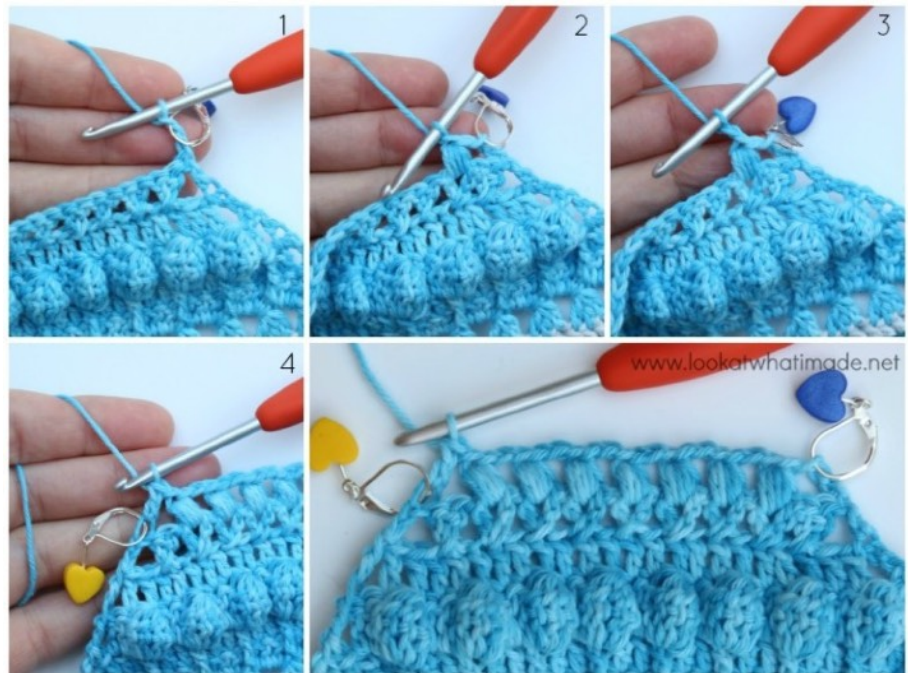
目数: 20目 {長編み2目 (最初の鎖3目を含む)、長編み交差編み 9}



25段目

パフ編みの最後は鎖1目で終わります。ここではパフ編みのあと鎖1目を編みます。パフ編みの最後の鎖1目にさらに鎖1目を編むことに気をつけてください。

表面を見ながら編みます。鎖3目（長編みとしてカウント）。最初の長編み交差編みは飛ばします。（次の交差編みの長編み2目の間にパフ編み {写真 2}。鎖1目 {写真 3}）× 6 回。ここまでで、交差編みが2つ残っています。次の交差編みの長編み2目の間にパフ編み、最後の交差編みは飛ばします。鎖3目の頭に長編みを編みます {写真 4}。裏返す。



目数: 20目 {パフ編み 7、長編み2目 (最初の鎖3目を含む)、鎖1目のスペース 6}

26段目

裏面を見ながら編みます。鎖3目（長編みとしてカウント）。鎖1目のスペースに長編みを2目ずつ編み入れ、鎖3目の頭に長編みを編みます。裏返す。

目数: 長編み14目 (最初の鎖3目を含む)



27段目

表面を見ながら編みます。鎖3目（長編みとしてカウント）。次の3目を飛ばし、その次の6目に長編みを1目ずつ編みます。次の3目を飛ばし、鎖3目の頭に長編みを編みます。鎖1目。裏返す。

目数: 長編み8目 (最初の鎖3目を含む)



28段目

この段は左右対称ではありません。仕上がりがよりきれいになるので意図的に非対称にしています。

裏面を見ながら編みます。最初の2目を飛ばします。次の目に(長々編み5目の玉編み、長編み、長々編み)を編みます。**鎖2目**。次の目に(長々編み、長々編み5目の玉編み、長編み)を編みます。最後の2目は飛ばして、鎖3目の頭に引き抜きます。糸を切り、糸端の始末をしてください。**鎖2目のスペースが新しいコーナーになります。**



三角形がひとつ完成しました。残りの3辺にも同じものを編んでください。編み終わると、正方形のモチーフになります。

